旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２２年１月２３日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌380「立てよ、いざ立て」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美		
教会学校	（　お　休　み　）	
讃　　美	讃美歌308「祈りは口より」	一　同
聖書朗読	ネヘミヤ13:4-9	
奨　　励	ネヘミヤ記の福音(最終回)	牧　師
主　　題	**「主よ、私を覚えて下さい」**	
讃　　美	讃美歌508「主よ日に日に」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	黙示録第20章	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
1/23(日)聖日礼拝
/24(月)
/25(火)
/26(水)13-16:OBSｸﾗｽ
/27(木)10:祈会 13:ﾋﾞﾚｼﾞ集会
/28(金)
/29(土)

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト　「主に信頼し尽くす＝明け渡すことの訓練」

（ﾁｬｰﾙｽﾞ・ｽｳｨﾝﾄﾞﾙ著「全能の主との親しい交わり」p.75fより）

「主に信頼すること」は別に目新しい事でも、独創的な事でもないのはよく分かっています。ある人にとっては、この言葉は無意味で使い古された決まり文句以外の何ものでもありません。今日、この言葉はもてはやされません。「明け渡せだって？冗談じゃないよ」と、しかめっ面で反発する声が聞こえてくるようです。今の時代に、何か明け渡すことを奨める人がどこにいるでしょうか。次のようなことで「明け渡しなさい」と言われたら、こんな答えが返ってくることでしょう。

あなたの権利を明け渡しなさい。　「冗談じゃない、訴えるぞ」
あなたの将来を明け渡しなさい。　「イヤだ、もう自分で決めたんだから」
あなたの意思を明け渡しなさい。　「ご免だね、誰にも屈服するもんか」
あなたの夢を明け渡しなさい。　「絶対に嫌だ。こんなに頑張ってきたんだ」
あなたを夫(妻)に明け渡しなさい。「私が？とんでもない！」
あなたの財産を明け渡しなさい。　「何だって。定年後の計画はどうなる」

私たちは、意志の強い、挑戦的で独立心に満ちた若者たちを育ててしまいました。明け渡すという言葉は彼らの用語にはありません。残念なことです。なぜなら、これこそが神の最高の、いちばん奥にある宝物蔵の錠前を開く鍵だからです。私達が降参し、神と戦うのをやめ、神の計画のなることを求め、自分の生活の安全や意味を神に求めるようになるのを、神は忍耐深く待っておられます。私達がそうするのをご覧になると、神は御自身を顕わし始め、御心を更に深く示してくださいます。